あさひコミュニティだより

編集責任者
あさひコミュニティ
推進協議会
発行責任者
澤口茂利
編集責任者
勝見眞久

ゆめまちのホームページは「ゆめまち 小山」で検索してください

コミュニティ活動功労者栃木県知事表彰・ゆめまち10周年祝賀会

あさひコミュニティ推進協議会　会長　澤口　茂利

2022年9月3日(土)にコミュニティ活動功労者栃木県知事表彰とゆめまち10周年を祝い、祝賀会が催されました。

コミュニティ活動功労者表彰は、あさひコミュニティ推進協議会が1976年の設立以来、地域のコミュニティ活動に尽力してきたことに加え、小山市から指定された「小山城南市民交流センターゆめまちの指定管理者」として、自主講座や直轄の市民向け事業等を実施、市民の活動機会を広げてきたことを評価され、栃木県コミュニティ協会から表彰されたものです。

当協議会は、1986年に栃木県コミュニティ協会会長表彰を、1994年と2013年に栃木県知事表彰を受けており、3回目の県知事表彰は県内初のことで大変名誉なことです。

また「小山城南市民交流センターゆめまち」の発足は2013年4月で、今年度10周年を迎えることからこれを記念し、併せての祝賀会を開催しました。

祝賀会には、浅野正富小山市長、福田洋一小山市議会議長をはじめ6名の小山市関係者と、この10年の間にあさひコミュニティ推進協議会の会長として先鞭をつけてくださった荒川光(旭町東)元会長・阿久津勇(大聖寺)元会長・寺嶋浩志(旭町南)前会長を来賓として迎え、市長・議長には祝辞を頂戴した他、3名の退任会長には感謝状の贈呈を行いました。

今後も、指定管理者として「小山城南市民交流センターゆめまち」の運営に努め、今回の表彰に恥じない活動を継続していかなければならないと、決意を新たにいたしました。

15自治会の会員の皆様にも、これまでと変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

部会活動報告

総務部会

◇10月15日(土)
『ゆめまちコミュニティ祭り』で総務部会は飲み物販売を担当しました。
しかしコロナ禍の為、規模縮小で好評だった抽選会も実施しないこともあり来場者が少なく売れ行きにかなりの影響がでました。来年こそ活気やにぎわいのあるイベントになれば良いと願っています。

◇11月26日(土)
ゆめまち駐車場で『天体観望会』を開催いたしました。
市民向け事業として一人でも多くの方に参加してもらえるよう、市が発行している『広報おやま』に掲載するほか、近隣の小学校(旭小学校・小山城南小学校・東城南小学校)の校内掲示板に案内文とポスターの掲示をお願いしました。
当日は小山市立博物館の職員(3名)はじめ天体ボランティア(3名)のご協力により移動式天体望遠鏡搭載車「ほっしー★Oyama号」ほか4台の天体望遠鏡を持参して頂きました。しかしあいにくの天気で残念ながら参加者が少なく59名の参加でした。
まずは博物館の職員の方により、当日観望する惑星(火星・木星・土星)と星座(スバル)について、プロジェクターを使って天体望遠鏡搭載車の側面に惑星や惑星の位置などを投影して説明していただいてから観望会がスタートしました。
幸い徐々に雲も取れてきて明るく輝いている惑星が肉眼でも確認出来るほどになりました。参加者の方は天体望遠鏡をのぞいて観察したりスタッフの方のわかりやすい解説を聞いたりして興奮気味でした。
天体望遠鏡での観望を楽しんだ後は、参加した世帯に配付した『星座早見盤』を使って、肉眼で夜空を見上げて黙々と星座を探したり、大人も子供も一緒になって夜空を見上げている光景は、なんだか心が温かくなりました。
参加者の皆さんは、スタッフの方のためになる解説を聞き、宇宙の広さ、美しさや不思議を実感したことで、秋の天体観望のひと時を満喫し、忘れられない思い出ができたのではと思います。
◇今後の計画は地域の住民が安心・快適に利用できるように、＊3月に城南公園清掃を予定しています。

部長　廣澤　克則

体育社会部会

体育社会部は、健康と生きがい作り及び仲間意識を高めることを目的として活動しています。

＊第9回輪投げ大会
令和4年8月7日(日)　城南公園　参加者27名
大人の部　優勝　高田　温子
　　2位　生田千鶴子
子供の部　優勝　清水　優花
　　2位　菊山コトノ

＊第21回グラウンドゴルフ大会
令和4年9月11日(日)　城南公園　参加者47名
男子の部　優勝　河西　栄治
　　2位　馬場　清
女子の部　優勝　戸澤　敏子
　　2位　山本みつる

＊第5回ミニマラソン大会
令和4年12月4日(日)　城南公園　参加者185名
◎親子で駆けっこ　28組56名参加
一年生　10名
二年生　24名
三年生　10名
四年生　9名
五年生　15名
六年生　3名

＊ラジオ体操教室
毎月第四土曜日　午前10時～11時
コミュニティセンター
ラジオ体操の正しい運動を理解して生活習慣病の予防を目的に、開催しています。
是非、気軽に参加してください。

部長　江原　輝雄

教養・文化部会

本年度はコロナ規制が少し緩和され、計画した事業をすべて実施することが出来ました。
しかし講座によっては人数制限があり苦労した面もありましたが、多くの皆様に参加いただけたことに感謝いたします。

＊＊教養文化部としての事業

＊7月24日(日)　藍染め体験教室
(参加者20名)
人気のある講座で、夏休みに入ってすぐのため、子供さんの参加が沢山ありとても創造力にあふれた作品にできあがりました。
大久保雅道先生には大変お世話になりました。

＊9月10日(土)　和菓子作り体験教室
(参加者12名)
和菓子作りは栃木市の滝本喜一先生のご指導で柿と月にすすきの練切りを二個作りました。先生が簡単に形造られる様子に目を丸くしながら、いざ自分で作り始めると、なんと難しい事か。
手助けを受けながら見事にできあがり「食べるのがもったいない」「また作りたい」などの感想がありました。

＊11月27日(日)　リース作り講座
(参加21名)
リース作りでは毎年参加される方、初めて参加された方皆さんが壁掛け型、縦置き型等工夫されたリースで思い思いに楽しみながら作品を制作されました。

＊＊市民向け事業

＊9月3日(土)　写経体験
(参加者20名)
この講座は市内広範囲から参加いただき申し込みがすぐに満員になる人気ぶりでした。
二百七十六文字を自分の手で写すことで自分と静かに向かい合う事が出来た様に思います。

＊12月18日(日)　茶道体験
(参加者13名)
参加者にもお茶を点てる体験をしていただきました。
男性の参加者より質の高い質問をいただき、指導側も大変勉強になりました。

令和5年も皆様に喜んでいただける講座を考えて計画をしたいと思います。

部長　田中　瑞恵

生活環境部会

＊9月　蕎麦打ち教室
(参加者14名)
蕎麦玉を作り四角形にのばすのが難しくて苦戦。使いなれないソバ切り包丁を使うのも大変でしたが、美味しそうなソバが打てました。

＊11月　キムチ＆チジミ作り教室
(参加者33名)
調味液を作り、白菜にすり込み漬け込む。分量や工程は同じなのにそれぞれ味が微妙に違い、手作り感満載でした。
参加者の方の中には「その後も何回か作っています」とお声をかけていただきました。

＊2月　味噌作り教室を開催いたします
今後も感染予防を行いながら、皆様に楽しく参加していただける催しを行っていきたいと思います。

部長　渡辺　久美子

交通安全対策部会

交通安全対策部会では主として高齢者の安全対策を行っております。
今年度は三年ぶりにシルバー講習会の開催となりました。
1回目の開催は8月17日(水)参加人数42名、小山警察署交通総務課企画係髙野巡査部長によるビデオでの講話、交差点、夜間走行、市街地の狭い道路等の通過等であなたならどんなところを注意するか、一人一人質問形式で行いました。
2回目開催は、9月14日(水)参加人数37名、小山市市民生活部市民生活安心課、渡辺、菊地指導員による、振り込み詐欺防止についての講話(小山市では留守番機能の付いた電話機を購入した場合、申請書、領収書を提出すれば65才以上の方には市から補助金が出る)又、ビデオによる安全についての講話もしていただきました。
来年度もシルバー講習会を2回企画しておりますので皆様の参加をお待ちしております。

部長　石本　幸